

2020年8月27日

大阪原水協加盟団体 御中

原水爆禁止大阪府協議会

理事長 川辺和宏

9月26日「核兵器廃絶国際デー」宣伝について

暦の上では初秋となりましたが、猛暑が続く今日この頃、皆様方には、暑さに負けずご活躍のことと存じます。

「核兵器禁止条約」の批准国は世界大会の開催時期に、4カ国増え44カ国になりました。また調印国も2カ国増え、84カ国となりました。条約発効は目前です。昨年「核兵器の全面廃絶のための国際デー」には5カ国が「核兵器禁止条約」に批准しました。発効の期待をもって、9月26日の宣伝に取り組みます。

ご存じのように安倍首相は広島や長崎の式典で「核兵器禁止条約」には一切触れず、参加を求める被爆者や市長の声に背を向け続けています。また、広島への原爆投下後に降った「黒い雨」を浴びたと訴えた住民ら84人全員を被爆者と認め、被爆者健康手帳の交付を命じた広島地裁判決に対し、日本政府は8月12日に広島高裁に控訴するという被爆者の苦難に全く応えようとしない、恥ずべき行為です。

核保有国は核兵器廃絶を世界から迫られています。日本政府の基本的立場であるアメリカの「核の傘」は明確な国際法違反であり、核保有国や軍事同盟を結ぶ諸国は、孤立化を一層深めています。日本政府に「核兵器禁止条約」への批准を強く求めています。

地域におかれましては9月26日に宣伝を行うようお願いします。

大阪府下的には下記の通り宣伝行動を行います。加盟団体は各2名の参加者をお願いします。常任委員会団体、労組は弁士もお願いします。

記

- 日時 2020年9月26日(土)11:00~12:00
- 場所 なんば高島屋前
- 内容 ビラ配布、署名、スタンディングなど

以 上

